

# 風薫るギターと朗読の調べ

～ゆっくりと、静かに、耳を澄まして～

建 孝三(ギター) 泉田 洋子(朗読)

2021年5月28日(金) 18時開演

泉の森会館ホール 全席自由 4000円(予約制)

演奏曲 禁じられた遊び / アントニオ・ルビラ

エストレリータ / マヌエル・ボンセ

バーデンジャズ組曲 / イジー・イルマル 等

朗読「木を植えた人」(ジャン・ジオノ著/泉田洋子 編著) 他

予約お問い合わせ izukohana@gmail.com

090-1211-6236 (風薫る企画)

guitar-soundbox@mac.com

090-6038-5365 (建)

場所アクセス 泉の森会館ホール (東京都狛江市元和泉1丁目8-12-3F TEL 03-5497-5444)

北口ロータリー高架沿い左へ。右手に竹林、緑地隣りの3階建ての建物3F。徒歩1分。

## ～プロフィール～

### 泉田 洋子(朗読)



玉川大学文学部芸術学科演劇専攻科卒。文学座研修科卒業。舞台「タンゴ冬の終わりに」「コリオレイナス」「神々の深き欲望」「イーハトーボ伝説・山猫からの手紙」「この子たちの夏」等、様々な舞台やラジオドラマに出演。

故長岡輝子さんとの舞台共演をきっかけに、ライフワークとして地道な朗読活動が続ける。ジャズから民族音楽、クラシック等、幅広い音楽家とのコラボを通してコンサートを行っている。大人も楽しむ、えほんの朗読教室の講師として、また、視覚障がい者朗読ボランティアの為に朗読指導。母校、東京女子学院中学校で非常勤講師として、「味読」の授業を行う。最新CD「朗読とハーブによる わたしのロバと王女」(オードリー・フォンドゥカブ作/内田也哉子 文)。多摩美術大学美術館主催、オンラインコンサート「汚れていて 美しい絵ものがたり」配信中。

### 建 孝三 (ギター)



(公社)日本ギター連盟主催第18回東京国際ギターコンクールにおいて優勝し、合わせて文部大臣賞、スペイン大使杯等を受賞する。フランス・パリにてA.ポンセ氏に師事、また特待生としてスペイン・サンチャゴ・デ・コンポステラ国際音楽講習会に参加しJ.トーマス氏に、また各地にてO.ギリア、J.L.ロドリゴ、B.ベニーテス、N.イエペス各氏らの指導も受ける。

帰国後は毎年個性あるリサイタル活動を展開。数々の現代作品の初演。「クラシックギターとジャズトリオとの協奏曲」の初演。世界初シンセサイザーを用いたアランフェス協奏曲の初演。委嘱作品の初演。またフルートの巨匠A・マリオン氏との共演するほか、アメ

リカンクラブ・オーケストラや東京シティフィルとアランフェス協奏曲などを共演、またNHKFMに出演するなど幅広く活躍。また活動の場を海外にも広げ、世界11ヶ国で演奏する。特にベトナムにおいてはホーチミン市フニャン区のギターの発展に貢献したことを讃えられ表彰され、そのコンサートの模様はテレビ放映された。

2012年にはチェコの作曲家・ギタリストのイジー・イルマル氏の招聘によりチェコのプラハなど5カ所にてリサイタルを行う。

2015年にはベトナム・ホーチミンで行われた「サイゴン国際ギターフェスティバル2015」に招聘されリサイタルとマスタークラスをする。2017年スペインツアー。「第17回コマルカ・エル・コンダード国際ギターコンクール」の審査員を務める。また、同年チェコ・プラハで行われたギターフェスティバル「Guitar Across Styles 2017」に招聘されてリサイタルを行うと同時に同名のコンクールの審査員も務める。2018年ロシア・ウラジオストクでリサイタルをする他、チリ、ボリビア、ペルー、アルゼンチンにてギターフェスティバル等に招かれ、リサイタルやマスタークラスをする。またベトナム・ハノイで行われた「Aima International Guitar Festival and Competition 2018」に招聘された。2019年は2月フィリピンにてリサイタル、6月フランスで行われた「セヴェンヌ国際ギターフェスティバル」8月ギリシャで行われた「第8回アリオン国際ギターフェスティバル」に招聘され、12月にはベトナム・ダナンとフエにてコンサートをする。